

外部環境の変化やモノづくりにおける課題を取り上げ、演者の経験等に基づくマーケティング視点での商品・サービスの開発のあり方を学び、顧客満足の一層の向上を目指す研究開発者の育て方と組織構築のポイントを紹介します。

マーケティング意識を持った研究開発者の育成

講師：元・株式会社資生堂 フロンティアサイエンス事業部長

1987 年慶應義塾大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年株式会社資生堂入社。基礎科学研究所で新規医療用医薬品の開発に従事。その後、研究管理部、R&D 戦略部にて 17 年にわたり全社 R&D 戦略の立案・策定、研究テーマの企画・推進に係る仕組みの構築、技術人材の採用・育成等、R&D に関する業務全般に取り組む。2011 年資生堂医理化学テクノロジー株式会社代表取締役社長として、株式会社資生堂のクロマト事業の関連会社を経営。2015 年フロンティアサイエンス事業部長として 13 事業をマネジメント。2020 年フロンティアサイエンスイノベーションセンター長として新規事業開発部門を担当。社団法人企業研究会 R&D マネジメント交流会議アドバイザー。

<プログラム>

1. 社会変化の加速（我々がこれから迎える時代）

- ① 外部環境の変化を直視する
- ② ESG、SDGs、CSV 経営と自社独自性の提案
- ③ デジタルトランスフォーメーション
(DX 時代における企業の変革)

2. 企業に求められる未来志向の経営

- ① パーパス経営と実現に向けた要件
- ② 両利きの経営と成功の秘訣
- ③ DX 時代における顧客の行動変化と企業の変革

3. これからの価値づくり（研究開発者に必要な要件Ⅰ）

- ① これからの商品開発に求めること
- ② コア技術起点の価値づくり
- ③ 顧客視点・起点からの価値づくり
(マーケティング視点・現場の観察)
- ④ 商品の意味的価値と顧客体験価値

4. イノベーションを生む研究開発テーマのマネジメント（研究開発者に必要な要件Ⅱ）

- ① オープンイノベーションの実践
- ② R&D 部門と事業部門をつなぐ

5. 研究開発者に求める意識改革と組織マネジメント（研究開発者に必要な要件Ⅲ）

- ① 事業視点/ビジネスマインドを身に付ける（マインドセット）
- ② 企業内イノベーターをつくる

6. おわりに

<参考：習得できる内容>

- ・VUCA の時代における新商品・サービス、新事業開発の視点を学びます。
- ・DX がもたらす価値づくりの革新の方向性とポイントを学びます。
- ・上記を踏まえたこれからの研究開発者に必要な要件をマーケティング視点、事業視点から学びます。

<対象者>

研究開発リーダー（責任者）/担当者、研究企画部門、人事部門、マーケティング部門

<KEY WORD>

VUCA、両極化の時代、ESG、SDGs、CSV、デジタルトランスフォーメーション（DX）、パーパス経営、両利きの経営、マーケティング視点、事業感覚、現場感覚、意味的価値、顧客体験価値、イノベーション、イノベーター

<講義概要>

現在は外部環境の変化が激しく（VUCA）、世の中は不確実性が増えています。又、IT 技術の進化が企業活動のみならず顧客の意識と行動にも大きな影響を与え、振れ幅が大きくスピードが速い変化のもとではこれまでの延長線上に未来は描けない状態にあります。このような時代背景の中、我々が開発する商品・サービスは、技術優位性を競うスペック競争の視点だけでは容易に業界内外の競合他社から追従されコモディティ化が一気に進むリスクがあります。今こそ、研究開発部門にとっても技術の専門性だけでなく、顧客の深層意識（インサイト）や行動に一層踏み込んだ各社独自のマーケティング視点、意味的価値の追求、事業視点を兼ね備えた人材と組織の開発が求められています。

本講座では、外部環境の変化やモノづくりにおける課題を取り上げ、演者の経験等に基づくマーケティング視点での商品・サービスの開発のあり方を学び、顧客満足の一層の向上を目指す研究開発者の育て方と組織構築のポイントを紹介します。

【視聴期間】 アカウント発行から **4 週間** ※何度でも視聴できます

【時間】 約 2 時間 50 分（170 分）

【受講料】 **1 アカウント 22,000 円（税込）**

【テキスト】 印刷物（弊社から郵送）

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	マーケティング意識を持った研究開発者の育成		
プラン	1 アカウント（視聴期間：4 週間）		
会社名※			
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF 請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メール）をいたします

③ 1 営業日以内に、受講方法のご案内メールおよびテキスト・請求書の発送をいたします

④ 5 営業日以内に、請求書を発送いたします ※カード支払の場合、決裁案内メールを送信いたします

<注意>

① お申込後、受付完了のメールがなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② サービスの性質上、お申込後のキャンセルは受け付けておりません。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

お支払について

<期日>

受講料はお申込日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普）0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		